

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98

TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

## 法座のご案内

六月三日(土)・四日(日)

午前九時半・午後二時より

### 永代祠堂経法要

※ 昼食にお齋を用意しております



## 今号の法語

無限なるものは

二つある、

宇宙と

人間の愚かさ。

- ・五位組伝灯奉告法要団体参拝報告
- ・広濟寺探検隊！ ～古のお墓～
- ・千夏のきときと日記
- ・心身共にリフレッシュ♪～仏婦の集い～

これは二〇世紀を代表する物理学者、アインシュタインの言葉です。彼は科学者として、積極的に平和運動に取り組んだ方としても有名です。

アインシュタイン自身も進言して開発された原爆が、現実にはヒロシマ・ナガサキに投下され、多くの命が奪われました。深く悔やんだ彼は、核兵器のない、戦争のない世界を目指す運動に尽力していくことになりました。

原爆開発計画のリーダーであったオツペンハイマーもまた、原爆投下後に「科学者は罪を知った。」という言葉を残し、水爆反対運動に身を投じていきました。

現在、核兵器やミサイル問題で世界的な不安に陥っています。半世紀以上からの先人達の願いを、今改めて学び直す時なのではないでしょうか。科学者だけでない、「人間の愚かさ」とは何なのか。愚かさに気づかされた先人達が、その後にとった行動はどういうものだったのかを。

# 五位組 伝灯奉告法要団体参拝報告

## 四月十三日(木)・十四日(金)

四月十三日から一泊二日で五位組伝灯奉告法要団体参拝に参加してきました。五位組全体で二二八名の参加。同じ旅程だったお隣の糸岡組(小矢部市周辺)を合わせると三〇〇名に及ぶ団体参拝でした。大人数ならではの笑いありアクシデント(?)ありの楽しい旅行になりました。

肝心の伝灯奉告法要では、なんと最前列エリアに座ることができ、何よりの思い出になりました。皆さん喜んでおられました。法要の様子が良く見えたのはもちろん、新門主をはじめ大谷家の方々が、私たちのすぐ目の前まで来られたのにはびっくりしました。

翌朝六時から、お晨朝のお勤めに参加。ホテルがすぐ近くだったので、余裕をもってお参りすることができました。早朝の静寂の中で勤まるお晨朝のお参りは、何度お参りさ

今回の参拝旅行では、帰敬式(おかみそり)や大谷本廟への分骨もあり、お念仏のみ教えに出遇う仲間が増えていくことも大きな喜びになりました。



二日目は天橋立まで足を伸ばし、股のぞきをしてパチリ(左写真)。写真の右下に図を入れておきましたが、海も空に見立てれば、空に浮かぶ島から、一本の橋が天を架けているように見えるのだそうです。天橋立の名の由来も学ぶことができた、とても楽しい団体参拝旅行となりました。

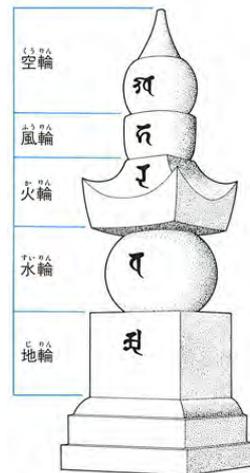


左側四つが空風輪で、右側一つが火輪



# 広濟寺探検隊！

## 古のお墓



今回から新たに「広濟寺探検隊！」を始めます！お寺で見つかる不思議なもの。そこにはどんな秘密が隠されているのか？探検隊が挑みます！

第一回としてまずやってきたのは、広濟寺の裏地。たくさんさんの墓地が広がっているので上の写真）

専門家にうかがったところ、昔のお墓の一部とのこと。昔のお墓は五輪塔（右図参照）の形式が主流だったそうです。

また石質から、雨晴の太田や氷見の藪田で採れた石だとわかるそうです。

古いものでは、南北朝時代のものと推定できるそう。なんと広濟寺開基の年よりも古いです！お寺とお墓の関係など、更に謎は深まりました・・・。

# 千夏のきとぎと日記

慌ただしいゴールデンウィークが過ぎ、皆さまにおかれましては少し落ち着かれた頃でしょうか。

このゴールデンウィークの五月二日、私の父が息を引き取りました。病気もしていました、が、亡くなる直前まで仕事や田んぼ、また庭木の手入れをしていました。働き者の父を尊敬しています。

去年の祖母に引き続き、父も亡くなったことで、自分自身の人生を振り返り、これらを考えるご縁をいただきました。必ず別れなければならぬ「愛別離苦」のこの世であればこそ、今の出会いを大切にしたいと思えました。また「いのち」には限りがあり、今自分自身が生かされていると

いうことを実感しました。

父は、広濟寺のご門徒の皆さまと報恩講等でお会いした際に、あたたかい声をかけてくださったことを、大変喜んでおりました。これからは母一人でお参りさせていただきますが、またどうぞよりしくお願いいたします。



左から、母・私・父・妹・祖母



# 心身共にリフレッシュ♪ ～ 仏教婦人の集い ～

四月十五日(土)午前十時半より広濟寺仏教婦人の集いが開かれました。

今回は初めての「3B<sup>さんびー</sup>体操」。最初からエンジン全開で始まった体操に皆びっくりしながら

も、意外と体は動く♪動く♪ミュージックに合わせながら全身を使って体を動かします。

途中からは道具も使ったペアでの体操など、楽しくてあつという間に時間が過ぎてしまいました。写真は最後に皆で輪

になって体操しているところ。もう皆さん大はしゃぎでした。昼食を頂き、午後からは、

明覚寺の林要順先生より法話をいただきました。

心も身体もリフレッシュされた今回の仏婦の集い。お寺で過ごす時間って楽しいですよね！来年ももちろん開催いたします。どんだんこの輪が広がっていくことを願っています♪来年も是非お楽しみに！

## お知らせ

二〇一七年

永代祠堂経法要

六月三日(土)・四日(日)

午前九時半より

午後二時より

御講師

五位組 教願寺

岡西 法英 師

平等仏教婦人会追悼法要

七月一日(土)

午後一時半より

御講師

水波組 西養寺

村上 昂文 師

広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

## 編集後記

暑い日が続いています。つい先日まで朝冷え込んでいたことを思うと、急激な気候の変動に、身体が追いつかなくなっている人も少なくはないのではないのでしょうか。日頃からの体調管理が大切ですね。

今号の法語でも書きましたが、最近世の中の動きも急激です。世界中の人たちが色んなことに振り回され、私なんかは、ついていくのがやっとという有様。気づいたときにはこんなはずではという事態に陥っているかもしれません。

やはり日頃からの体調管理は大切です。自らの生き方の柱となるものを定め、世の中に流されはしながらも、帰るべきその柱をしっかりと心の中心に据えておきたいものです。

究極的な柱は何なのか。これからは仏さまに聞かせていただきますしよう。